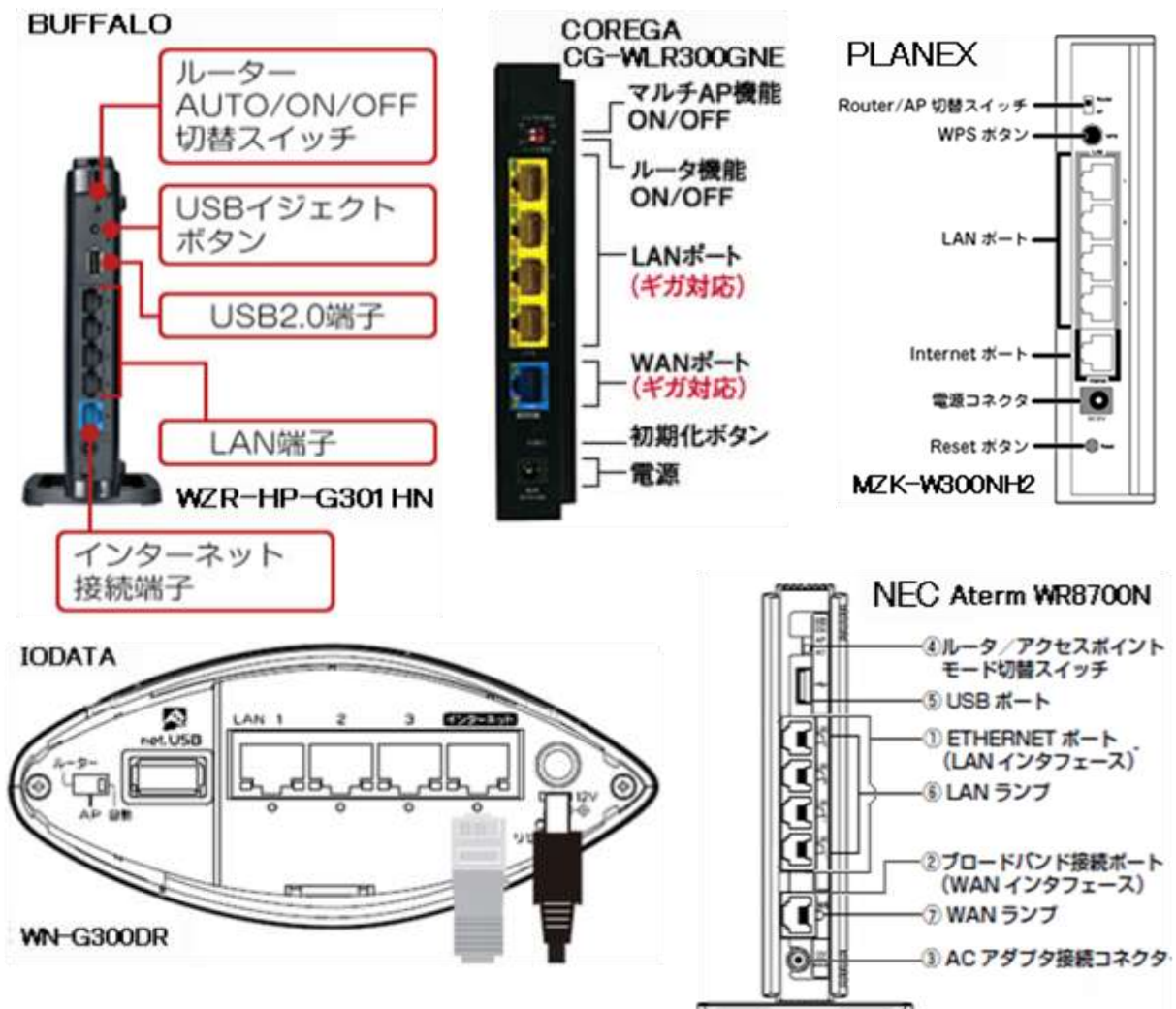


代表的な無線LAN親機背面

- ① WAN側(インターネット・モデム接続側)の表示がメーカーで異なります。  
 NEC:ブロードバンド接続ポート(WANインターフェース)  
 コレガ(COREGA):WANポート  
 バッファロー(BUFFALO):インターネット接続端子  
 プラネックス(PLANEX):internetポート  
 アイ・オー・データ(IODATA):インターネット
- ② ルータ機能の ON/OFF は切り替えスイッチでも行えます。(オート設定の機種もあります。)  
 ルータ機能の ON/OFF はブラウザでの設定画面でも変更が可能です。  
 ブラウザでの設定画面で行った変更内容が優先され、切り替えスイッチの設定が無効になる機種もあります。
- ③ WPSやボタンを押すだけで複雑なセットアップが簡単にできる機能があります。  
 AOSS や WPS または「らくらく無線スタート」と言われる機能です。  
 ボタンの位置は前面に配置されている機種が多いです。
- ④ USBポートを設けHDD・USBメモリやプリンタなどの共有機能を備えたものもあります。

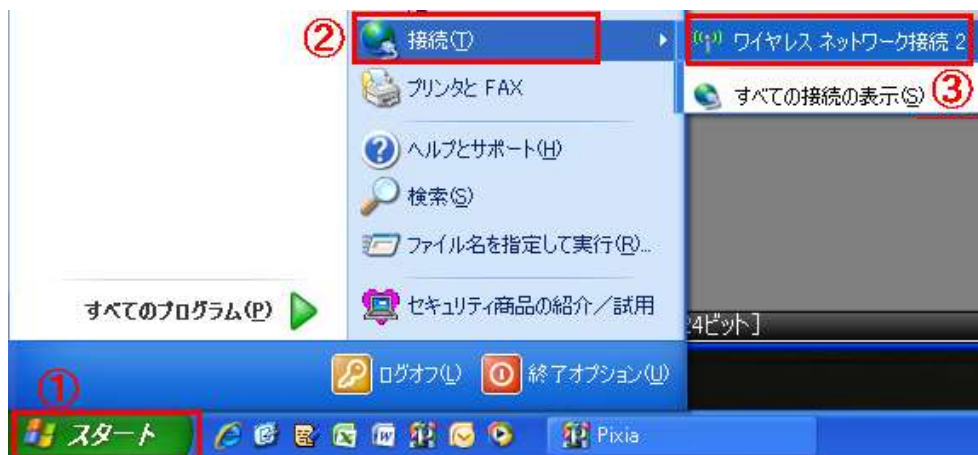


無線LANの接続

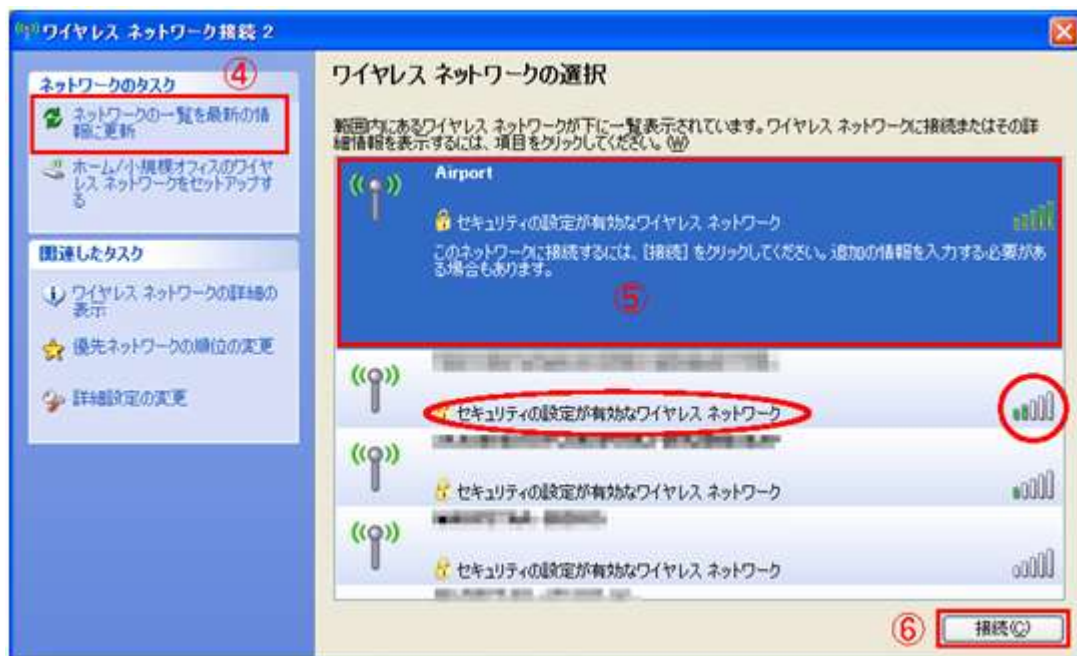
無線LAN親機と子機(無線LANアダプター)をセットで購入する場合は、同梱の設定ソフトを利用してWPS(AOSS・らくらく無線スタート)で設定するのが一番簡単ですが、親機と子機が別々の場合は以下のような方法で設定が可能です。

Windows XP での無線LAN接続について

- ① 【スタートボタン】を押します。
- ② 【接続】をクリック
- ③ 【ワイヤレスネットワーク接続 2】(図の場合)をクリック



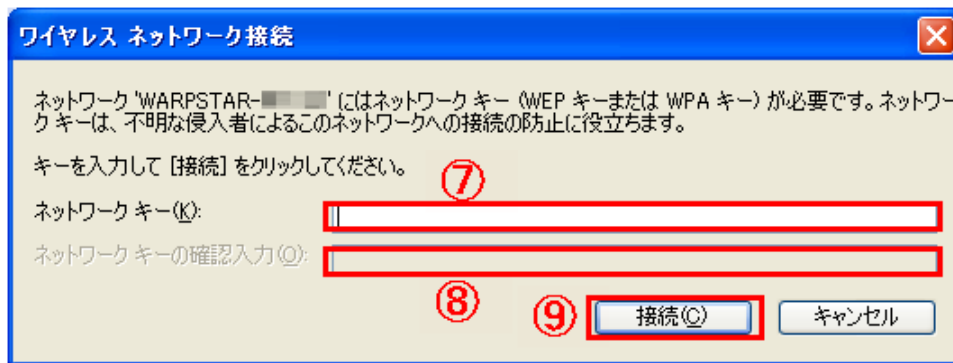
- ④ 【ネットワークの一覧を最新の情報に更新】をクリック
- ⑤ ワイヤレスネットワークの選択で利用する無線LAN親機の名前をクリックします。
- ⑥ 【接続】を押します。



上図で以下の事が理解できます。

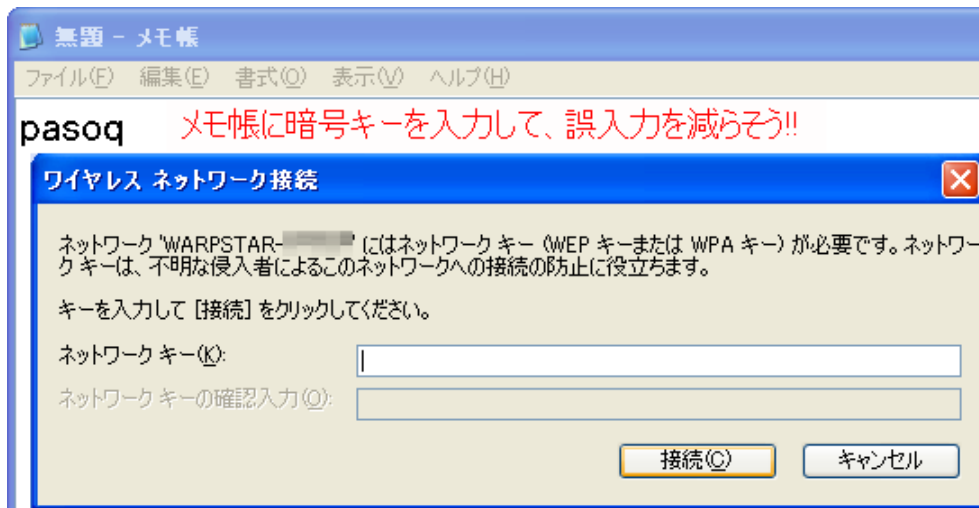
1. 近隣に多くの無線LANが存在します。
2. 無線LANの電波感度が分かります
3. セキュリティ設定の有無が分かります。

- ⑦ 暗号キーを入力します。
- ⑧ 同じ値を入力します。
- ⑨ ⑦・⑧項の値が正しければ、【接続】ボタンを押します。

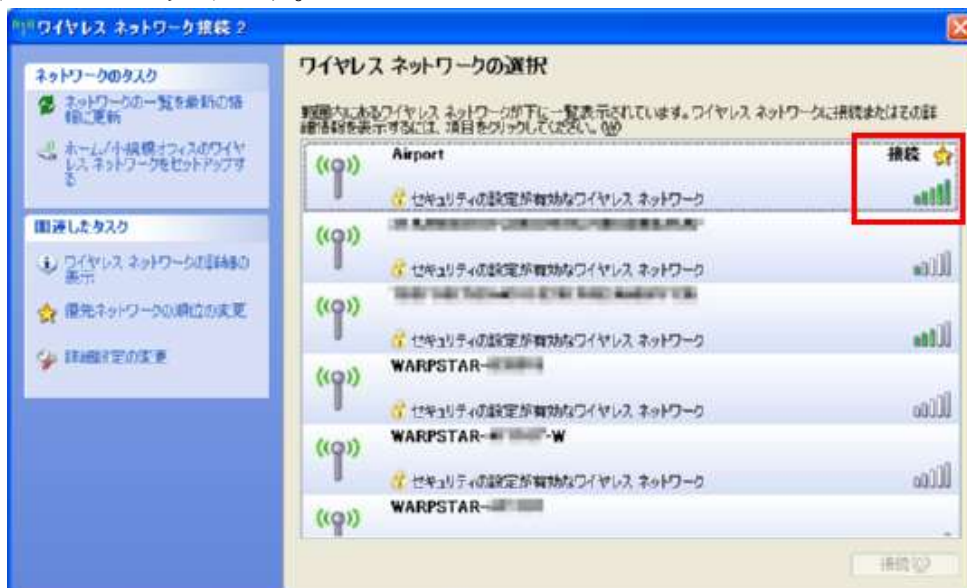


### ワンポイントアドバイス

下図のように、メモ帳を開きメモ帳に暗号キーを入力します。  
暗号キーが正しいことを確認して、ワイヤレスネットワークキーとして入力すると誤入力が減ります。

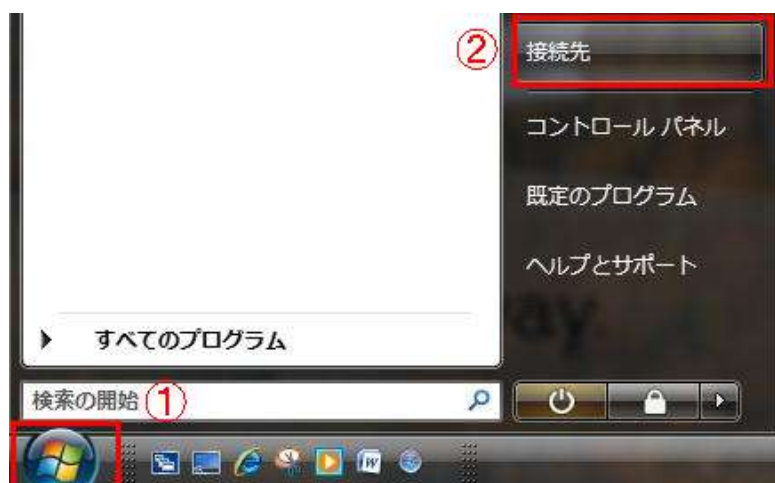


接続と表示されたら完了です。

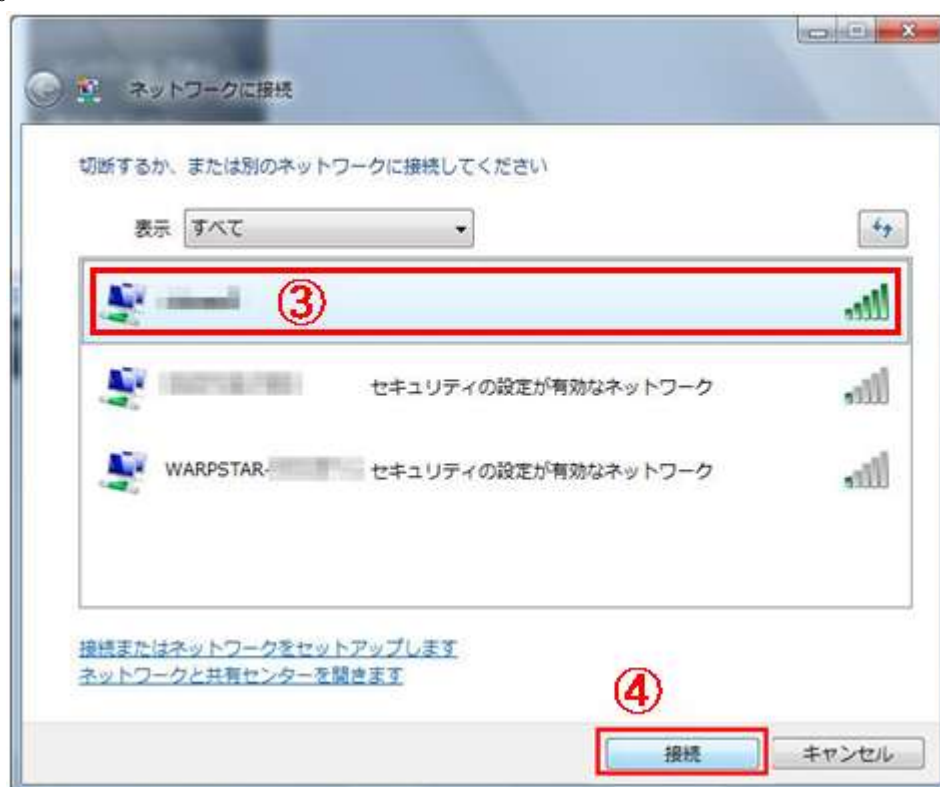


Windows VISTA での無線LAN接続について

- ① 【スタートボタン】を押します。
- ② 【接続先】をクリック



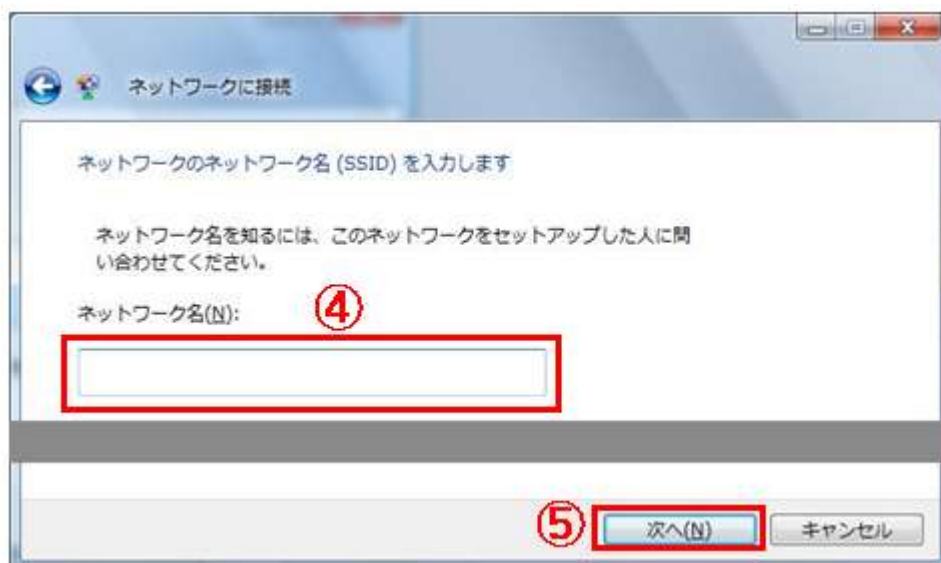
- ③ ワイヤレスネットワークの選択で利用する無線LAN親機の名前をクリックします。
- ④ 【接続】を押します。



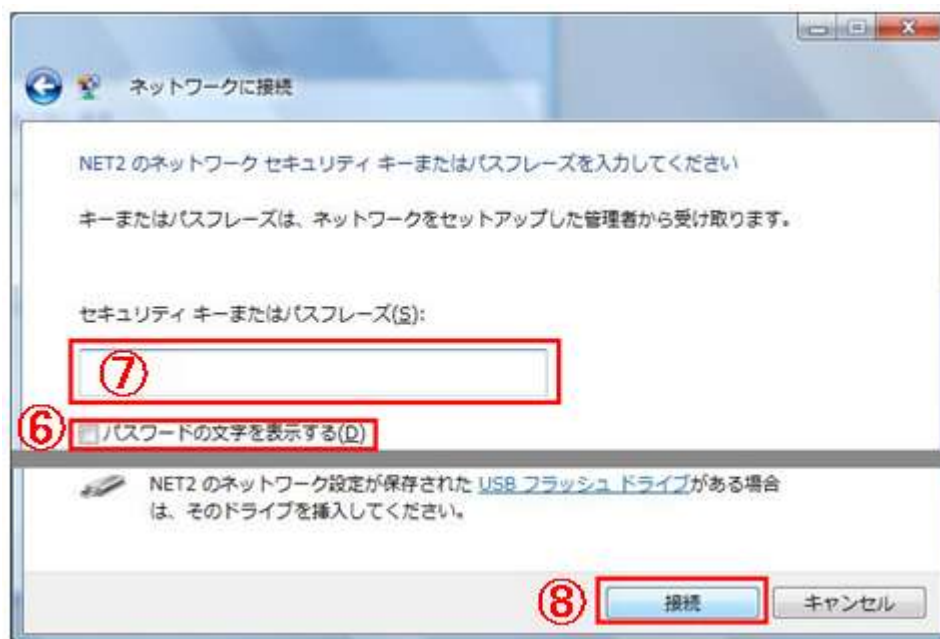
上図で以下の事が理解できます。

1. 近隣に多くの無線LANが存在します。
2. 無線LANの電波感度が分かります
3. セキュリティ設定の有無が分かります。

- ④ ネットワーク名 (SSID)を入力します。
- ⑤ 【次へ】ボタンを押します。



- ⑥ 【パスワードの文字を表示する】にチェックを入れる。
- ⑦ 暗号キーを入力します。
- ⑧ 【接続】ボタンを押します。



状況の確認

線LAN接続トラブルについて

タスクバーに、こんな表示が出たら？



**A:**無線LANに接続できていません。  
SSIDや暗号キーの確認を!!



**B:**無線LANで認証ができていないようです。  
暗号キーの確認を!! 親機がネットワークに接続できていない。など

Bの場合は、以下の手順で確認します。

① ワイヤレスネットワークを確認する。

「接続状態: 限定または接続なし」となっています。

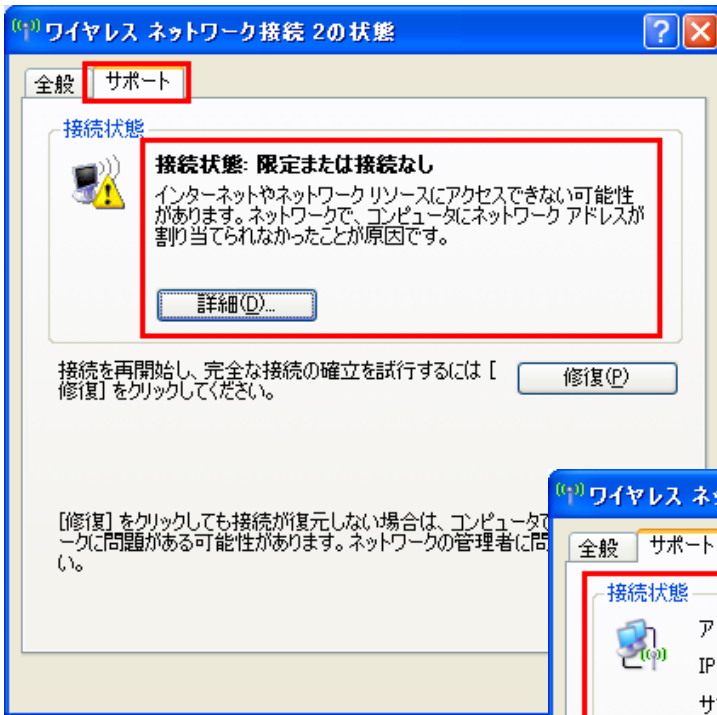


② 状態を確認する。



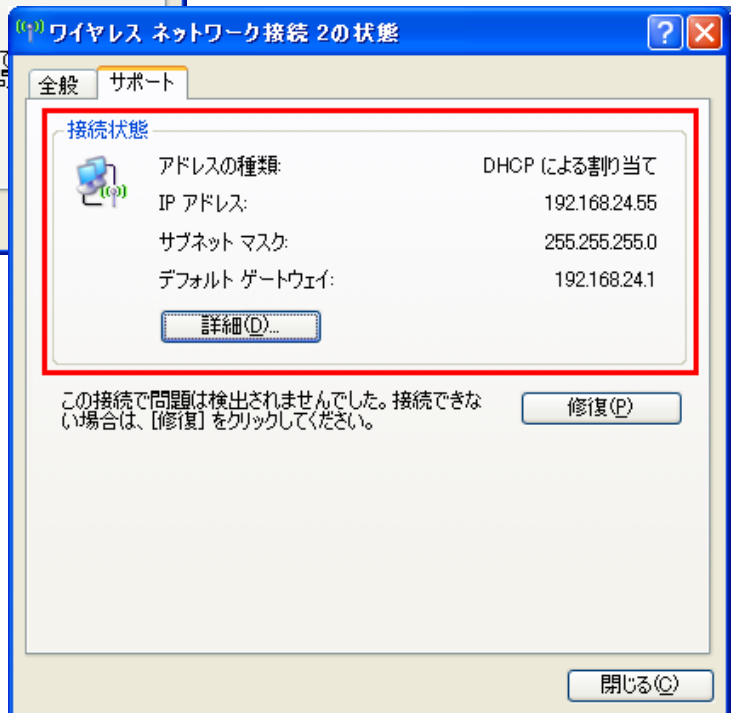
受信状態の数値が“0”になっていて、接続できていないことが理解できます。

IPアドレスが表示されていません。



←異常状態です。

↓正常状態です。



③ 対処

